

データヘルス計画

第3期計画書

最終更新日：令和 6 年 12 月 11 日

リゾートトラスト健康保険組合

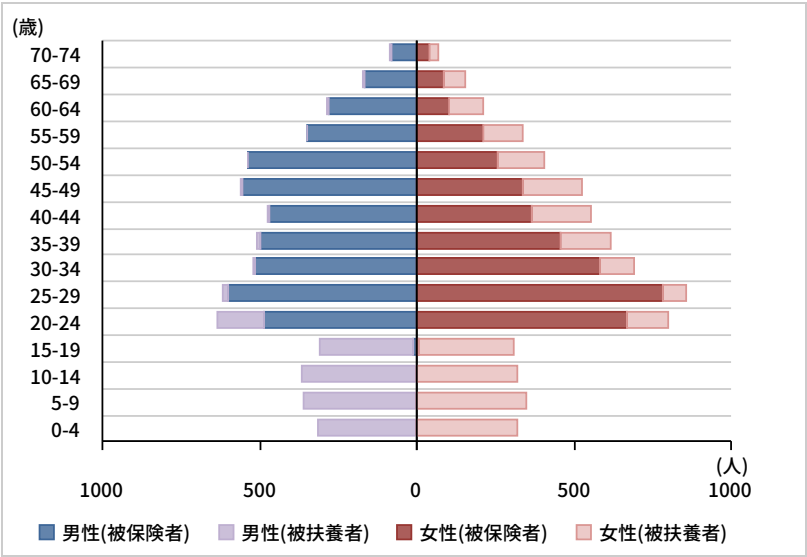
STEP 1 - 1 基本情報

組合コード	57857		
組合名称	リゾートトラスト健康保険組合		
形態	単一		
業種	宿泊業、飲食サービス業		
	令和6年度見込み	令和7年度見込み	令和8年度見込み
被保険者数 * 平均年齢は 特例退職被保険者を除く	9,290名 男性53% (平均年齢42.5歳) * 女性47% (平均年齢37.3歳) *	10,029名 男性51% (平均年齢41.3歳) * 女性49% (平均年齢36.4歳) *	-名 男性-% (平均年齢-歳) * 女性-% (平均年齢-歳) *
特例退職被保険者数	0名	0名	-名
加入者数	13,714名	14,612名	-名
適用事業所数	5カ所	5カ所	-カ所
対象となる拠点数	7カ所	7カ所	-カ所
保険料率 *調整を含む	9.794‰	9.796‰	-‰

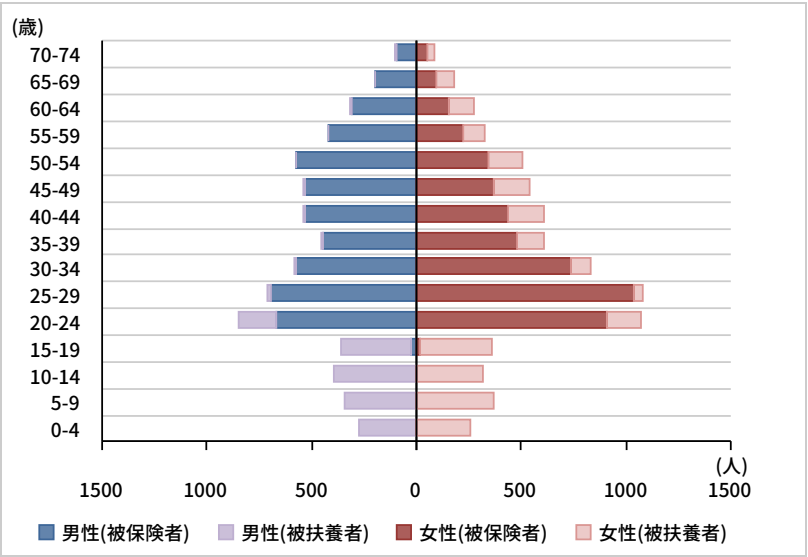
		健康保険組合と事業主側の医療専門職					
		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)	常勤(人)	非常勤(人)
健保組合	顧問医	0	0	0	0	-	-
	保健師等	0	0	0	0	-	-
事業主	産業医	0	32	0	35	-	-
	保健師等	0	1	0	1	-	-
		第3期における基礎数値 (令和4年度の実績値)					
特定健康診査実施率 (特定健康診査実施者数÷ 特定健康診査対象者数)		全体	3,169 / 4,057 = 78.1 %				
		被保険者	3,027 / 3,247 = 93.2 %				
		被扶養者	142 / 810 = 17.5 %				
特定保健指導実施率 (特定保健指導実施者数÷ 特定保健指導対象者数)		全体	146 / 632 = 23.1 %				
		被保険者	146 / 622 = 23.5 %				
		被扶養者	0 / 10 = 0.0 %				

		令和6年度見込み		令和7年度見込み		令和8年度見込み	
		予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)	予算額(千円)	被保険者一人 当たり金額 (円)
保健事業費	特定健康診査事業費	68,734	7,399	82,478	8,224	-	-
	特定保健指導事業費	19,070	2,053	25,762	2,569	-	-
	保健指導宣伝費	12,000	1,292	13,249	1,321	-	-
	疾病予防費	57,967	6,240	74,233	7,402	-	-
	体育奨励費	406	44	221	22	-	-
	直営保養所費	0	0	0	0	-	-
	その他	0	0	0	0	-	-
	小計 …a	158,177	17,027	195,943	19,538	0	-
	経常支出合計 …b	4,217,593	453,993	4,838,011	482,402	-	-
	a/b×100 (%)	3.75		4.05		-	

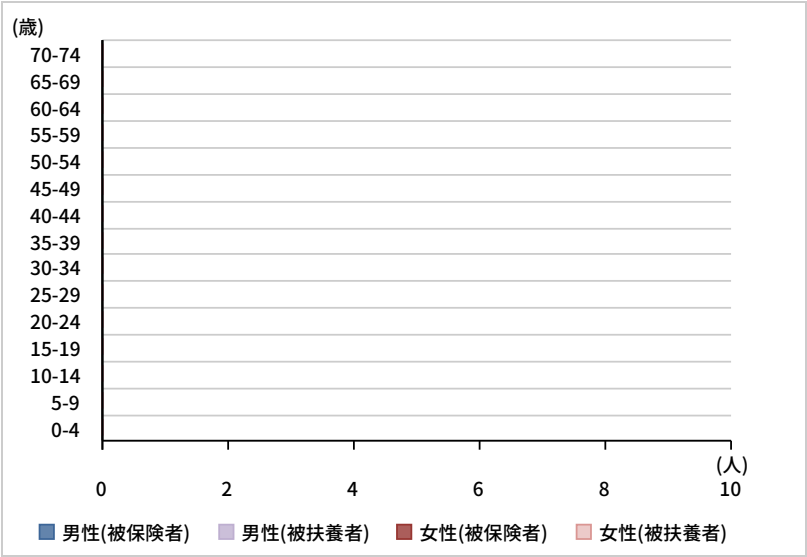
令和6年度見込み



令和7年度見込み



令和8年度見込み



男性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	10人	10～14	0人	15～19	26人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	487人	25～29	600人	20～24	670人	25～29	698人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	514人	35～39	499人	30～34	572人	35～39	445人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	466人	45～49	557人	40～44	528人	45～49	528人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	537人	55～59	349人	50～54	576人	55～59	418人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	278人	65～69	164人	60～64	305人	65～69	197人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	82人			70～74	98人			70～74	-人		

女性（被保険者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	0人	5～9	0人	0～4	0人	5～9	0人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	0人	15～19	6人	10～14	0人	15～19	16人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	667人	25～29	782人	20～24	912人	25～29	1,037人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	584人	35～39	457人	30～34	734人	35～39	476人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	367人	45～49	336人	40～44	434人	45～49	368人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	258人	55～59	210人	50～54	340人	55～59	221人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	101人	65～69	83人	60～64	157人	65～69	96人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	42人			70～74	55人			70～74	-人		

男性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	314人	5～9	360人	0～4	275人	5～9	339人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	367人	15～19	297人	10～14	392人	15～19	336人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	151人	25～29	20人	20～24	177人	25～29	18人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	6人	35～39	11人	30～34	7人	35～39	10人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	7人	45～49	3人	40～44	8人	45～49	6人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	2人	55～59	2人	50～54	4人	55～59	2人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	4人	65～69	4人	60～64	5人	65～69	2人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	3人			70～74	5人			70～74	-人		

女性（被扶養者）

令和6年度見込み				令和7年度見込み				令和8年度見込み			
0～4	318人	5～9	349人	0～4	255人	5～9	370人	0～4	-人	5～9	-人
10～14	319人	15～19	305人	10～14	320人	15～19	346人	10～14	-人	15～19	-人
20～24	132人	25～29	72人	20～24	166人	25～29	46人	20～24	-人	25～29	-人
30～34	108人	35～39	158人	30～34	98人	35～39	127人	30～34	-人	35～39	-人
40～44	191人	45～49	190人	40～44	168人	45～49	170人	40～44	-人	45～49	-人
50～54	151人	55～59	124人	50～54	167人	55～59	105人	50～54	-人	55～59	-人
60～64	107人	65～69	70人	60～64	119人	65～69	84人	60～64	-人	65～69	-人
70～74	31人			70～74	33人			70～74	-人		

基本情報から見える特徴

経常支出合計に占める保健事業費割合が3.75%と低い。組合設立年である2018年の5.73%から毎年下がり続けている。加入者の増加や医療費支出の増加による経常支出増に比例した形で保健事業費の増加を行うことができていない。

STEP 1 - 2 保健事業の実施状況

保健事業の整理から見える特徴	
・母体企業のリゾートトラスト株式会社を中心に構成するリゾートトラストグループでは医療法人を内包し、健診機関は当健保加入者やその家族にも利用を推奨しており、あわせて特定保健指導や女性の健康に関する事業展開もあることから、組合加入者における健康への志向は高いと考えられる。	
・特定健診・特定保健指導における被扶養者受診率の低さが課題。また特定保健指導事業については、被保険者の対象者に対する、事業所や担当者による必要性の周知不足や理解度に差異（ばらつき）が生じている可能性がある。	
・インフルエンザ予防接種事業に対しては事業所協力や加入者意識の高さから、予算も含め保健事業として規模が大きい一方で、禁煙事業に対する加入者等の取組み意欲は年々減退している可能性がある。	
・機関誌の発行による情報提供や健保ホームページ等の改良、その他地道な広報活動を展開する中、健康ポータルサイトを2023年導入以降はより効果的な情報配信ができるようになり、ウォーキングイベント等の参加型の保健事業も実施できている。	

事業の一覧

職場環境の整備	
加入者への意識づけ	
保健指導宣伝	機関紙発行
保健指導宣伝	重症化予防受診勧奨通知発行
保健指導宣伝	ジェネリック薬利用促進通知発行
保健指導宣伝	ポリファーマシー対策通知発行
保健指導宣伝	健康ポータルサイトPep Up活用
保健指導宣伝	歯科受診勧奨
個別の事業	
特定健康診査事業	健康診断補助
特定保健指導事業	特定保健指導
疾病予防	インフルエンザ予防接種
疾病予防	禁煙プログラム
疾病予防	生活習慣病重症化予防プログラム
疾病予防	人間ドック
疾病予防	婦人科検診
体育奨励	ウォーキングラリー
事業主の取組	
1	ストレスチェック実施

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費 (千円)	振り返り				注2) 評価
				対象 事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因		
職場環境の整備													
加入者への意識づけ													
保健指導 宣伝	2,5	機関紙発行	健康情報の発信を行い、加入者に適切な社会保険制度や医療制度の知識、健康保険組合の事業について等を啓発する	全て	男女	0 ～ (上限なし)	加入者 全員	4,951	-	-	-	-	
	4	重症化予防受診勧奨通知発行	健診結果データ、レセデータを分析し通知対象者を絞り込み、生活習慣病の重症化を予防するための効果的な通知発行を行う。	全て	男女	35 ～ 74	基準該 当者	60	-	-	-	-	
	2,7	ジェネリック薬利用促進通知発行	レセデータを分析し通知対象者を絞り込み、効果的な通知発行を行う。	全て	男女	0 ～ (上限なし)	基準該 当者	240	-	-	-	-	
	2	ポリファーマシー対策通知発行	ポリファーマシー（多剤、禁忌等の薬の有害事象）について、レセプト情報をもとに実績の上がった対象者へ通知し、正しい医療との向き合い方を啓発する。	全て	男女	0 ～ (上限なし)	基準該 当者	306	-	-	-	-	
	2,3,4, 5,7,8	健康ポータルサイトPep Up活用	健康ポータルサイトPep Upにおける情報発信や、加入者と健保組合とのコミュニケーションをもとにより質の高い情報提供や補助事業の推進につなぐ。	全て	男女	18 ～ (上限なし)	加入者 全員	5,064	-	-	-	-	
	2,4	歯科受診勧奨	歯科受診を促すための情報発信を行い、歯科に関する加入者の意識を高める	全て	男女	0 ～ (上限なし)	加入者 全員	100	-	-	-	-	
個別の事業													
特定健康 診査事業	3	健康診断補助	健康診断を実施し加入者の健康保持を促す。安衛法に基づき事業主と共同で実施。	全て	男女	35 ～ (上限なし)	加入者 全員	68,374	-	-	-	-	

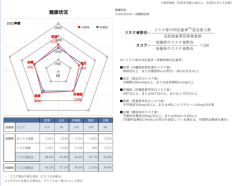
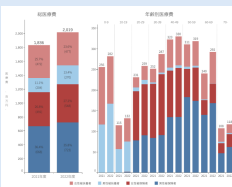
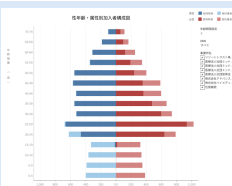
予算科目	注1) 事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費 (千円)	振り返り			注2) 評価
				対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
特定保健指導事業	4	特定保健指導	特定保健指導対象者に対し生活改善を促すことで生活習慣病患者への流入（発症）、重症化リスクを下げる	全て	男女	35～（上限なし）	加入者全員	19,070	-	-	-	-
疾病予防	8	インフルエンザ予防接種	冬季感染症罹患患者数の減少のための対策としてインフルエンザワクチン接種への費用補助を行う	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	39,600	-	-	-	-
	5	禁煙プログラム	加入者のうち喫煙者に対し、禁煙補助剤の処方と健康指導を促すプログラムによって禁煙（卒煙）に至るまでを伴走する。	全て	男女	20～（上限なし）	加入者全員	1,518	-	-	-	-
	4,6	生活習慣病重症化予防プログラム	健診結果およびレセデータをもとに、生活習慣病により通院中の加入者に向けた健康指導を行い、生活習慣病の重症化に伴う病気の発症（脳血管疾患や心疾患等）のリスクを下げられるよう伴走する。	全て	男女	35～（上限なし）	加入者全員	6,000	-	-	-	-
	3	人間ドック	健診に代えて人間ドックの受診を促し、もってより多くの病気リスクの早期発見に繋げる	全て	男女	35～（上限なし）	加入者全員	5,297	-	-	-	-
	3	婦人科検診	乳がんと子宮頸がんの2つの婦人科検診に補助を行い、女性の健康の保持増進に資する	全て	男女	20～（上限なし）	加入者全員	2,816	-	-	-	-
体育奨励	2,5	ウォーキングラリー	ウォーキングを奨励し、加入者同士での交流機会を設けたり歩数を競い合ったりできる環境を整備し、健康保持に資する。	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	406	-	-	-	-

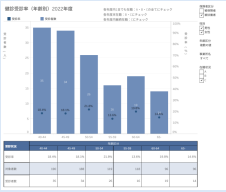
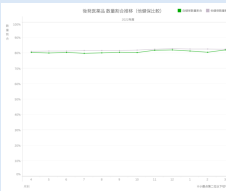
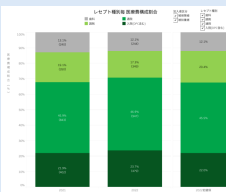
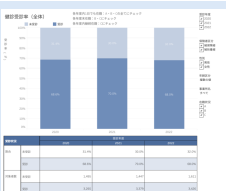
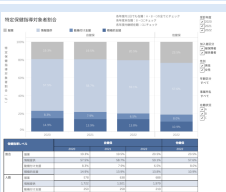
予算科目	注1)事業分類	事業名	事業目標	対象者				事業費(千円)	振り返り			注2)評価				
				対象事業所	性別	年齢	対象者		実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因					
注1)	1.	職場環境の整備	2.	加入者への意識づけ	3.	健康診査	4.	保健指導・受診勧奨	5.	健康教育	6.	健康相談	7.	後発医薬品の使用促進	8.	その他の事業
注2)	1.	39%以下	2.	40%以上	3.	60%以上	4.	80%以上	5.	100%						

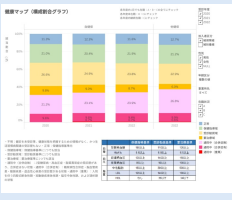
事業名	事業の目的および概要	対象者			振り返り			共同 実施
		資格	性別	年齢	実施状況・時期	成功・推進要因	課題及び阻害要因	
事業主の取組								
ストレスチェック 実施	安衛法に基づき実施。	被保険者	男女	18 ～ (上 限 なし)	-	-	-	-

STEP 1-3 基本分析

登録済みファイル一覧

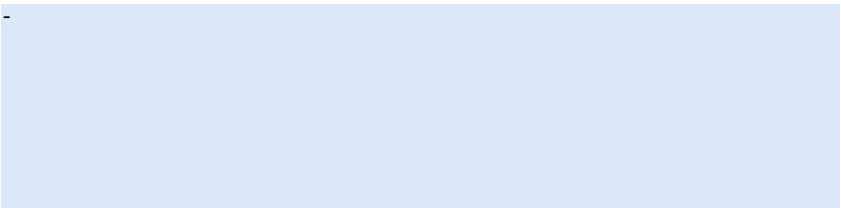
記号	ファイル画像	タイトル	カテゴリ	コメント
ア		健康状況レーダーチャート	健康リスク分析	血圧の値が悪い
イ		生活習慣レーダーチャート	健康リスク分析	食事についてのスコアが悪い
ウ		適正な食事習慣を有する者の割合推移	健康リスク分析	2022年度において食事習慣が適切である比率は他健保（世間一般）のスコア70%と比較し53%と大きく差があり、年々悪化している
エ		2021-2022総医療費	医療費・患者数分析	総医療費が増加している。全ての年代、全ての加入者種別（性別、被保険者、被扶養者）において増加している。
オ		2022加入者構成	加入者構成の分析	20代女性の被保険者が多くを占めている。
カ		2022健診受診率_40歳以上被保険者通年在籍	特定健診分析	年齢が高くなるにつれて受診率が微減していき、被保険者全体での受診率を押し下げている

キ		2022健診受診率_40歳以上被扶養者通年在籍	特定健診分析	被扶養者の全ての年代において2割前後の受診率にとどまっている。
ク		後発医薬品数量割合推移	後発医薬品分析	他健保に比して低い
ケ		レセプト種別毎医療費構成割合	医療費・患者数分析	医療費構成割合は他健保に比して入院・通院に係る医療費の割合が2022年度において高い
コ		健診受診率	特定健診分析	-
サ		特定保健指導対象者割合	特定保健指導分析	-
シ		健康マップ	健康リスク分析	-



健康マップ割合

健康リスク分析

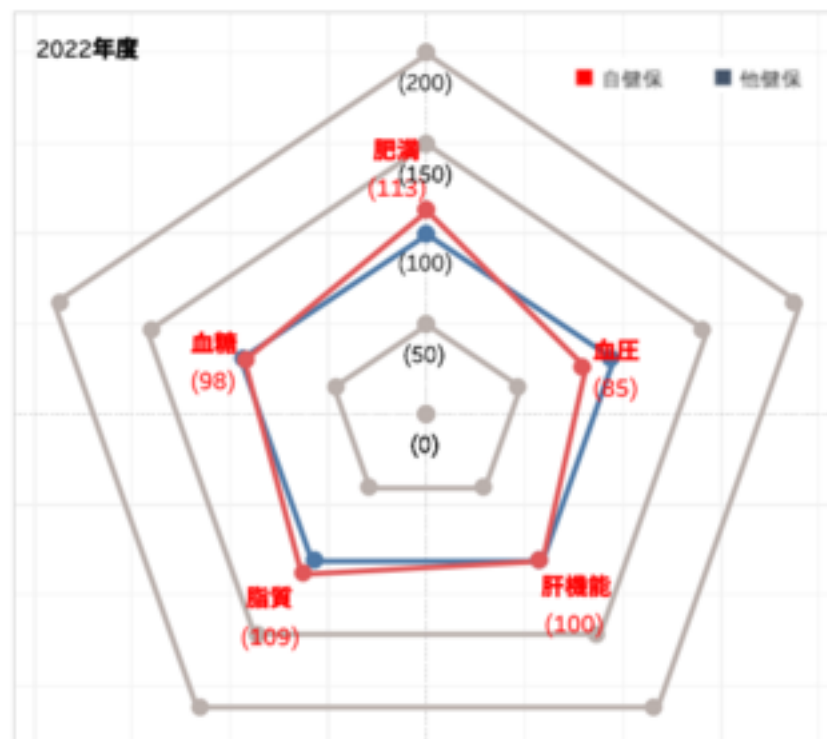


※被保険者（年度末年齢40歳以上・年度内1日でも在籍）

健康状況

事業所名

0000000000：自健保全体



$$\text{リスク者割合} = \frac{\text{リスク者の判定基準}^{\ast 1} \text{ 該当者人数}}{\text{当該検査項目実施者数}}$$

$$\text{スコア} = \frac{\text{他健保のリスク者割合}}{\text{自健保のリスク者割合}} \times 100$$

※1 リスク者の判定基準（保健指導判定基準）

- 肥満（内臓脂肪型肥満のリスク者）
BMI25以上、または腹囲85cm(男性)・90cm(女性)以上
- 血圧（高血圧のリスク者）
収縮期130mmHg以上、または拡張期85mmHg以上
- 肝機能（肝機能異常症のリスク者）
AST31以上、またはALT31以上、またはγ-GT51以上
- 脂質（脂質異常症のリスク者）
中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- 血糖（糖尿病のリスク者）
空腹時血糖値100mg/dl以上、またはHbA1c 5.6%以上
(空腹時血糖及びHbA1cの両方を測定している場合は、空腹時血糖値を優先)

		肥満	血圧	肝機能	脂質	血糖
自健保	スコア	113	85	100	109	98
自健保	非リスク者数	2,021	1,839	2,153	2,625	2,100
	リスク者数	1,251	1,433	1,118	646	1,171
	リスク者割合	38.2%	43.8%	34.2%	19.7%	35.8%
他健保	リスク者割合	43.2%	37.1%	34.3%	21.6%	34.9%

ー：スコア算出不能な項目（グラフは非表示）

スコアが200を超える項目は、グラフ上は一律200として表示

生活習慣

事業所名

0000000000：自健保全体



自健保	スコア	喫煙	運動	食事	飲酒	睡眠
		100	114	76	99	106

自健保	非リスク者数	2,396	1,207	1,697	2,891	2,136
	リスク者数	875	2,063	1,555	378	1,131
	非リスク者割合	73.2%	36.9%	52.2%	88.4%	65.4%

他健保	非リスク者割合	73.1%	32.4%	68.7%	89.5%	61.6%
-----	---------	-------	-------	-------	-------	-------

ー：スコア算出不能な項目（グラフは非表示）
スコアが200を超える項目は、グラフ上は一律200として表示

$$\text{非リスク者割合} = \frac{\text{非リスク者の判定基準}^{\text{※2}} \text{該当者人数}}{\text{当該問診項目回答者数}}$$

$$\text{スコア} = \frac{\text{自健保の非リスク者割合}}{\text{他健保の非リスク者割合}} \times 100$$

※2 非リスク者の判定基準

- 喫煙：問診「現在、たばこを習慣的に吸っている」に「いいえ」と回答した者
- 運動：運動習慣に関する3つの問診項目^{※3}のうち2つ以上が適切
- 食事：食事習慣に関する4つの問診項目^{※4}のうち3つ以上が適切
- 飲酒：「多量飲酒群」（以下①または②）に該当しない者
 - ①飲酒頻度が「毎日」で1日あたり飲酒量が2合以上の者
 - ②飲酒頻度が「時々」で1日あたり飲酒量が3合以上の者
 *ただし飲酒頻度と飲酒量のいずれかのみ回答した者のうち、飲酒頻度で「ほとんど飲まない（飲めない）」と回答した者、及び飲酒量で「1合未満」「1～2合未満」と回答した者は非リスク者とする
- 睡眠：問診「睡眠で休養が十分とれている」に「はい」と回答した者

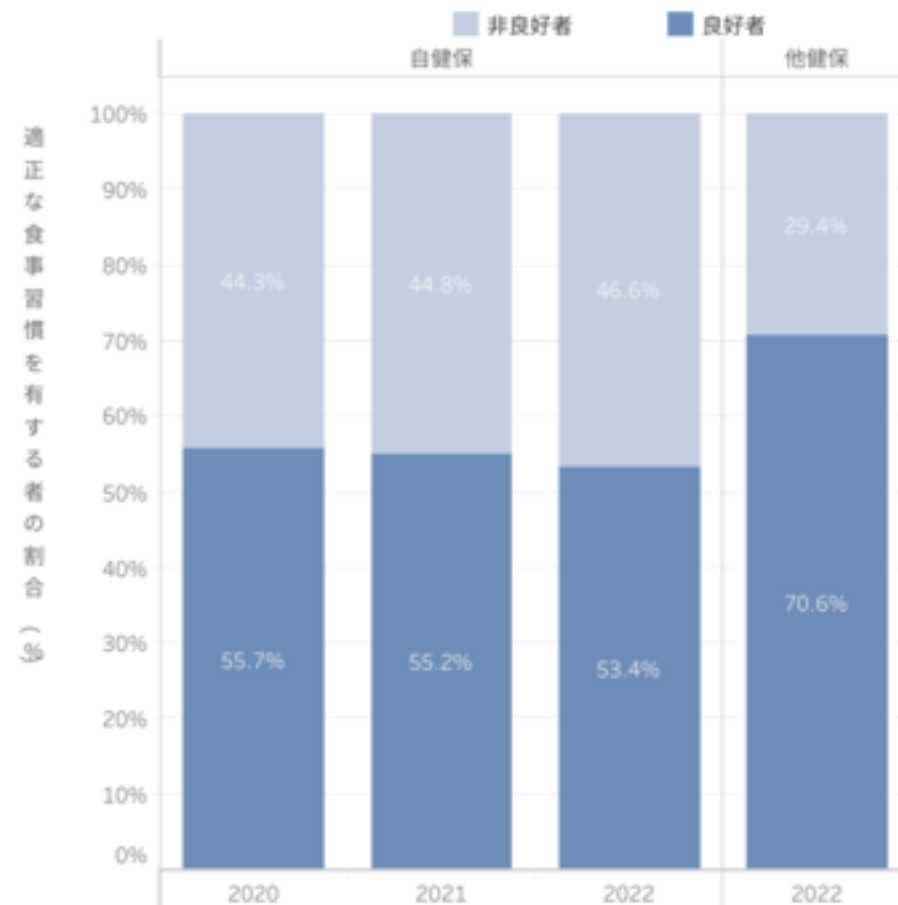
※3 運動習慣に関する問診項目の「適切」の該当基準

- ①「1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施」に「はい」と回答
- ②「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」に「はい」と回答
- ③「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い」に「はい」と回答

※4 食事習慣に関する問診項目の「適切」の該当基準

- ①「人と比較して食べる速度が速い」に「ふつう」または「遅い」と回答
- ②「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある」に「いいえ」と回答
- ③＜2018年度＞
「朝食の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取している」に「時々」または「ほとんど摂取しない」と回答
＜2017年度＞
「夕食後に間食（3食以外の夜食）をとることが週に3回以上ある」に「いいえ」と回答
- ④「朝食を抜くことが週に3回以上ある」に「いいえ」と回答

適正な食事習慣を有する者の割合推移



各年度内1日でも在籍：A・B・Cの全てにチェック
 各年度末在籍：B・Cにチェック
 各年度内継続在籍：Cにチェック

受診年度

- ☒ 2020
☒ 2021
☒ 2022

加入者区分

- ☒ 被保険者
☒ 被扶養者

性別

- ☒ 男性
☒ 女性

年齢区分

複数の値

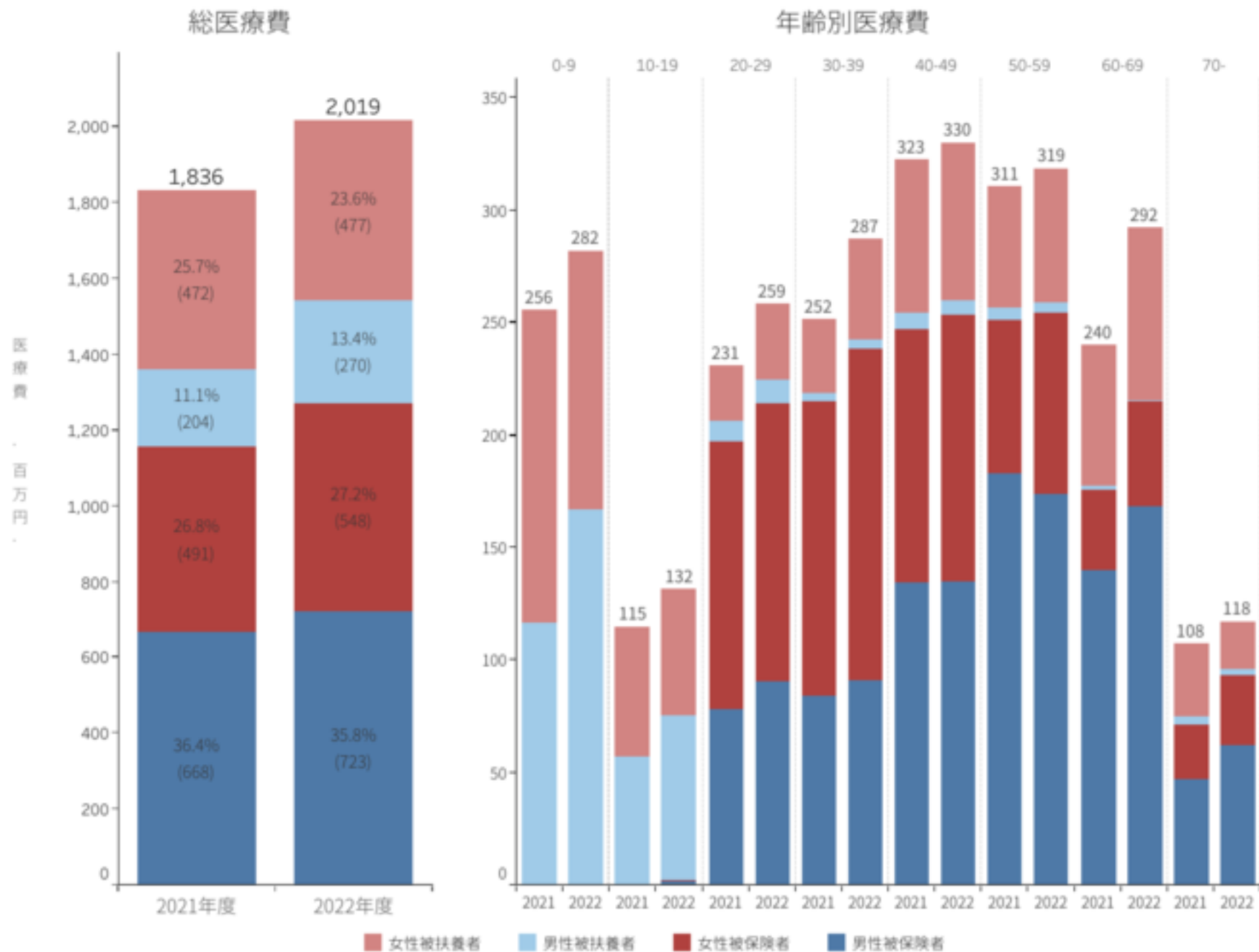
事業所名

すべて

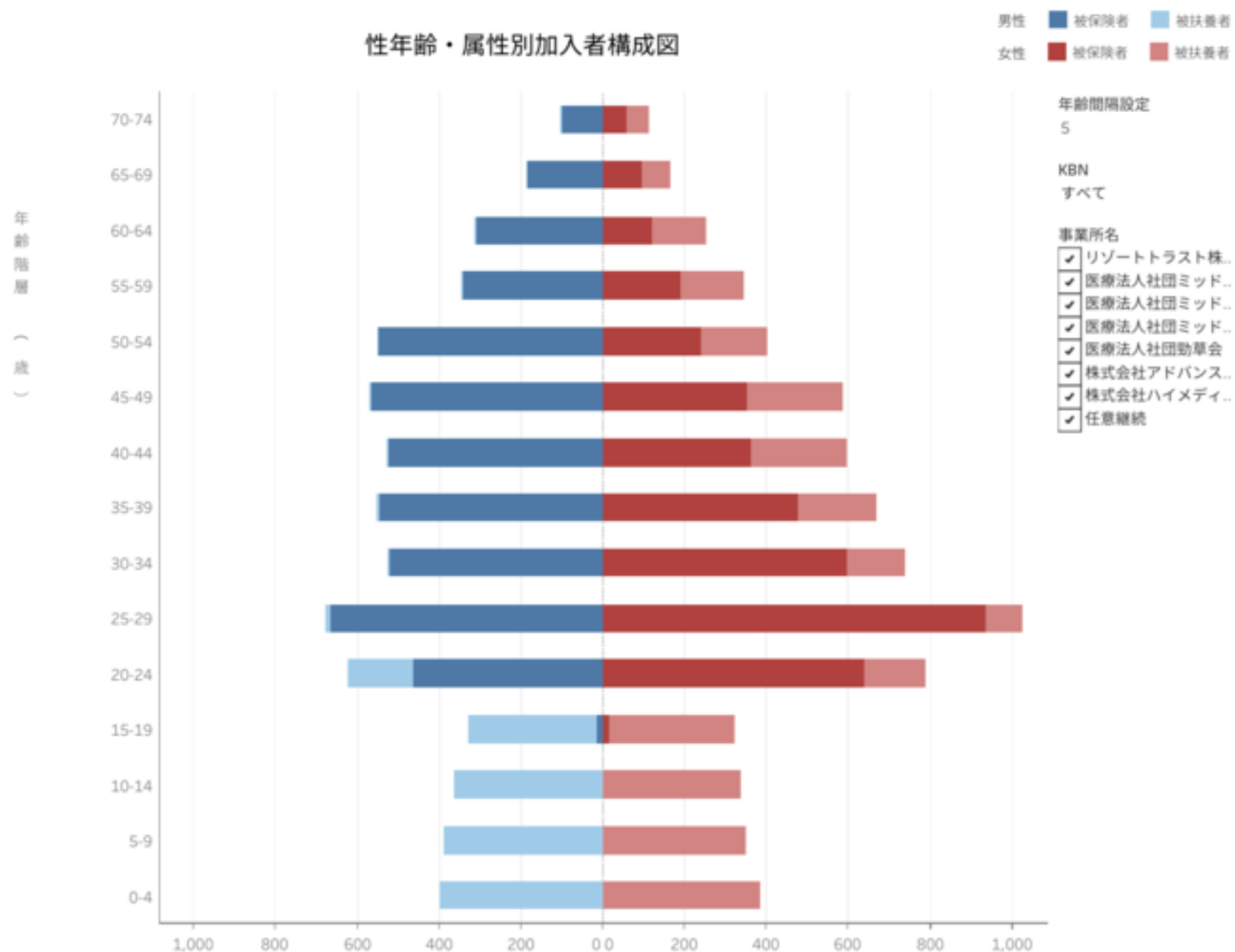
在籍状況

- ☒ A
☒ B
☒ C

適正な食事習慣を有する者の割合		2020	2021	2022	
		自健保	自健保	自健保	他健保
割合	非良好者	44.3%	44.8%	46.6%	29.4%
	良好者	55.7%	55.2%	53.4%	70.6%
人数	非良好者	1,388	1,501	1,583	
	良好者	1,745	1,847	1,813	



性年齢・属性別加入者構成図



健診受診率（年齢別）2022年度

各年度内1日でも在籍：A・B・Cの全てにチェック
 各年度末在籍：B・Cにチェック
 各年度内継続在籍：Cにチェック

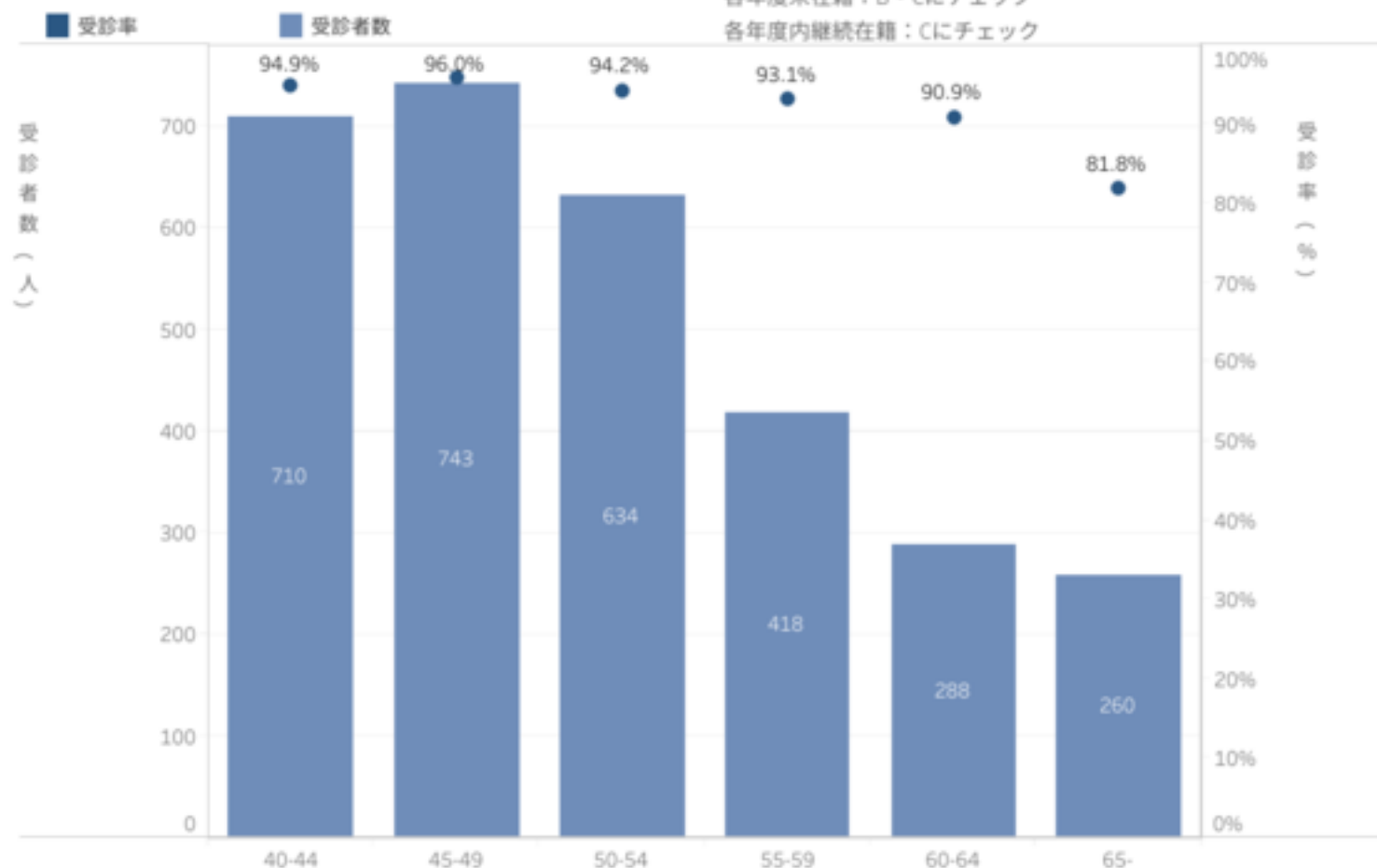
保険者区分
☒ 被保険者
☐ 被扶養者

性別
☒ 男性
☒ 女性

年齢区分
 複数の値

事業所名
 すべて

在籍状況
☐ A
☐ B
☒ C



受診状況	年齢区分					
	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-
受診率	94.9%	96.0%	94.2%	93.1%	90.9%	81.8%
対象者数	748	774	673	449	317	318
受診者数	710	743	634	418	288	260

健診受診率（年齢別）2022年度

各年度内1日でも在籍：A・B・Cの全てにチェック
各年度末在籍：B・Cにチェック
各年度内継続在籍：Cにチェック

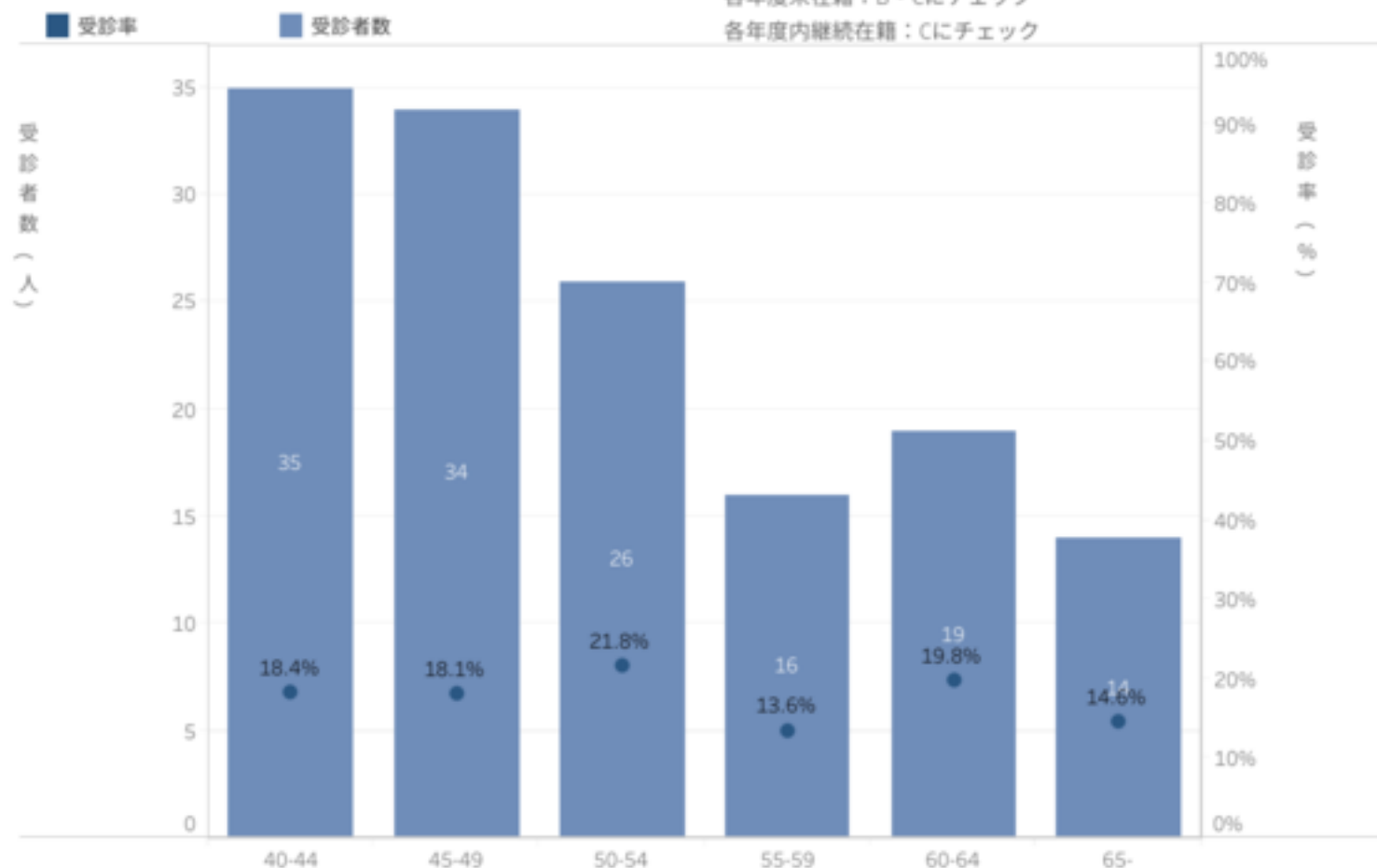
保険者区分
☐ 被保険者
☒ 被扶養者

性別
☒ 男性
☒ 女性

年齢区分
複数の値

事業所名
すべて

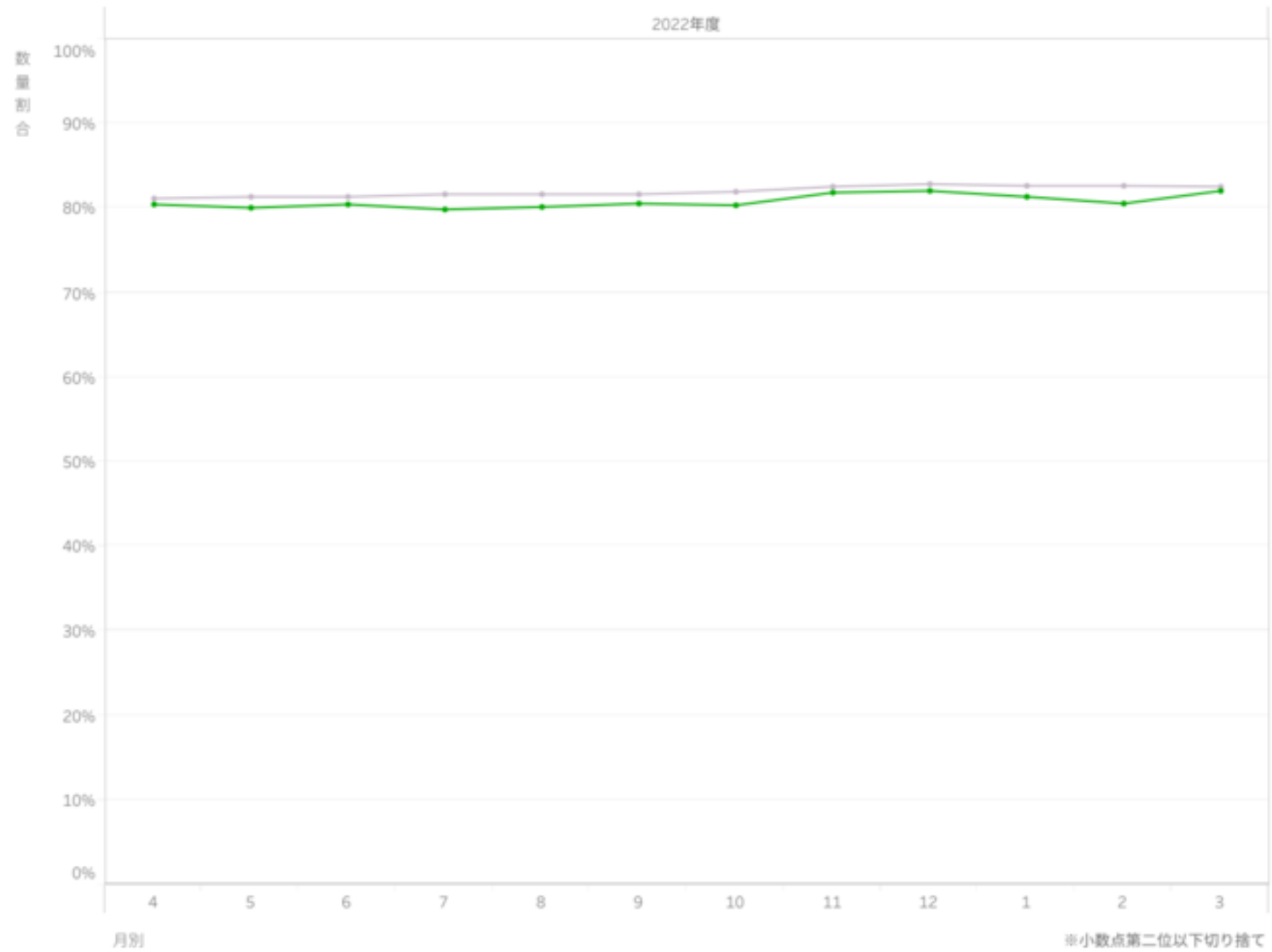
在籍状況
☐ A
☐ B
☒ C



受診状況	年齢区分					
	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-
受診率	18.4%	18.1%	21.8%	13.6%	19.8%	14.6%
対象者数	190	188	119	118	96	96
受診者数	35	34	26	16	19	14

後発医薬品 数量割合推移（他健保比較）

■ 自健保数量割合 ■ 他健保数量割合

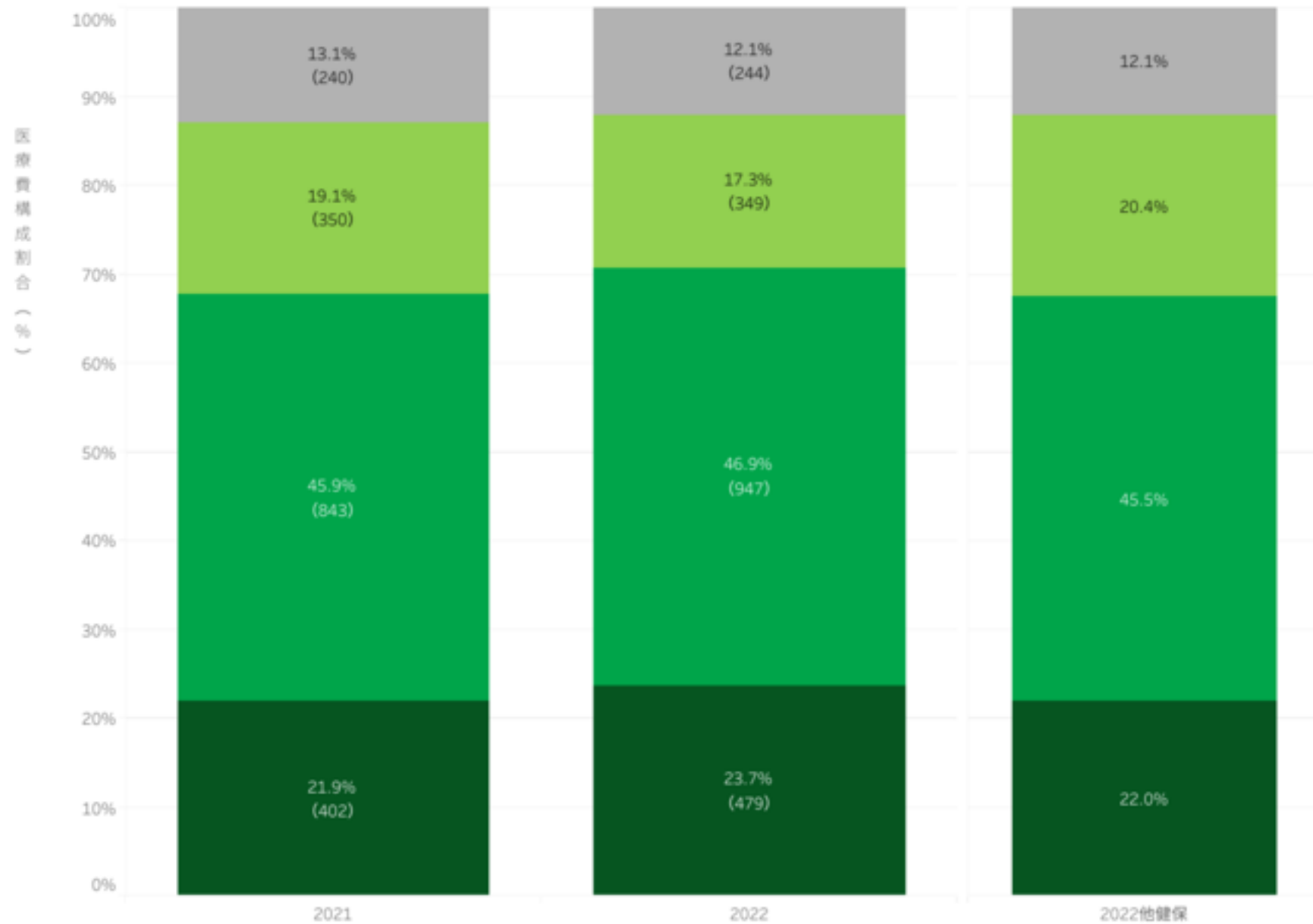


レセプト種別毎 医療費構成割合

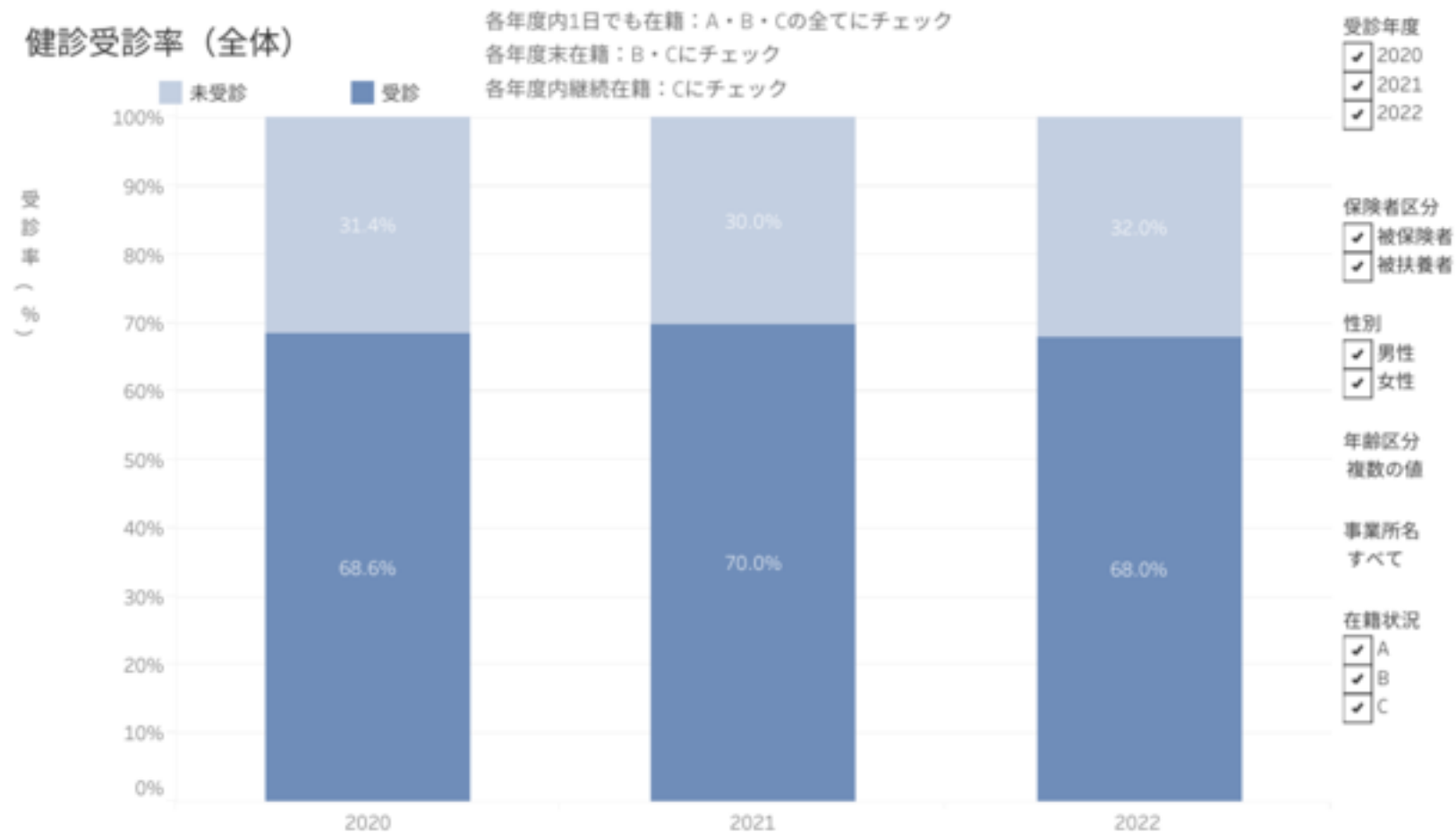
☒ 歯科
☒ 調剤
☒ 通院
☒ 入院(DPC含む)

加入者区分
☒ 被保険者
☒ 被扶養者

レセプト種別
☒ 歯科
☒ 調剤
☒ 通院
☒ 入院(DPC含む)



健診受診率（全体）

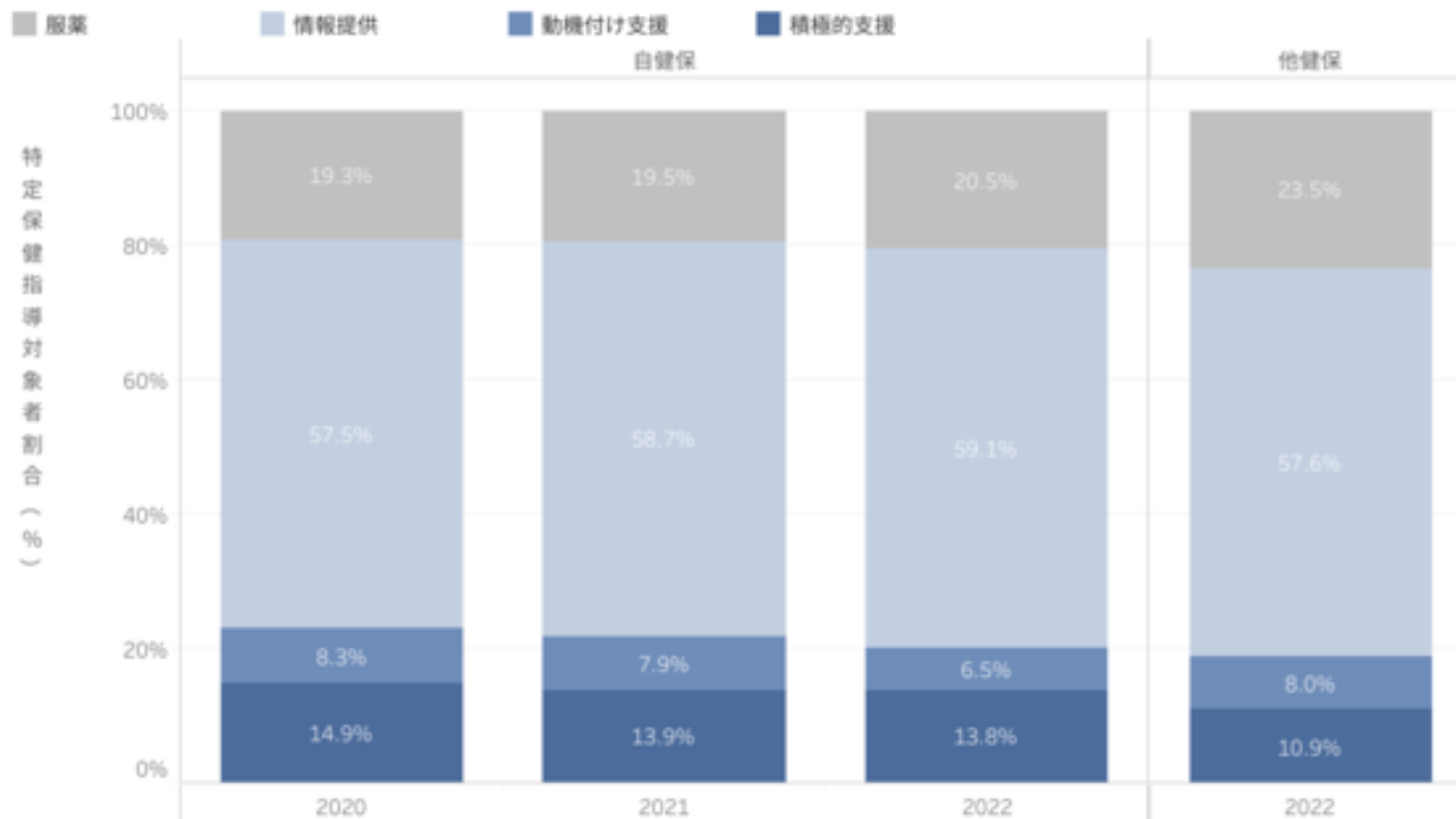


受診状況		受診年度		
		2020	2021	2022
割合	未受診	31.4%	30.0%	32.0%
	受診	68.6%	70.0%	68.0%
対象者数	未受診	1,495	1,447	1,611
	受診	3,265	3,379	3,426

特定保健指導対象者割合

各年度内1日でも在籍：A・B・Cの全てにチェック
各年度末在籍：B・Cにチェック
各年度内継続在籍：Cにチェック

受診年度
☒ 2020
☒ 2021
☒ 2022



加入者区分
☒ 被保険者
☒ 被扶養者

性別
☒ 男性
☒ 女性

年齢区分
すべて

事業所名
すべて

在籍状況
☒ A
☒ B
☒ C

保健指導レベル		自健保			他健保
		2020	2021	2022	2022
割合	服薬	19.3%	19.5%	20.5%	23.5%
	情報提供	57.5%	58.7%	59.1%	57.6%
	動機付け支援	8.3%	7.9%	6.5%	8.0%
	積極的支援	14.9%	13.9%	13.8%	10.9%
人数	服薬	578	638	688	
	情報提供	1,722	1,921	1,979	
	動機付け支援	250	258	219	
	積極的支援	447	453	463	

健康マップ

各年度内1日でも在籍：A・B・Cの全てにチェック
各年度末在籍：B・Cにチェック..

加入者区分
☒ 被保険者
☐ 被扶養者

性別
☒ 男性
☒ 女性
☒ NULL

年齢区分
複数の値

事業所名
すべて

在籍状況
☒ A
☒ B
☒ C

		生活習慣病で未通院					生活習慣病で通院		
生活習慣病レベル		不明	正常	保健指導域	受診勧奨域	要治療域	通院中 (合併症無)	通院中 (合併症有)	通院中 (重篤)
該当人数	2022年度	478人	406人	765人	832人	304人	835人	328人	23人
	2021年度	339人	423人	700人	856人	308人	794人	328人	25人
	2020年度	367人	375人	696人	882人	325人	703人	319人	14人
該当割合	自健保	2022年度	11.6%	21.9%	23.8%	8.7%	23.9%	9.4%	0.7%
		2021年度	12.3%	20.4%	24.9%	9.0%	23.1%	9.6%	0.7%
		2020年度	11.3%	21.0%	26.6%	9.8%	21.2%	9.6%	0.4%
	他健保	2022年度	12.7%	21.2%	22.9%	6.0%	26.8%	9.9%	0.6%

・不明：健診を未受診等、健康状態を把握するための情報がなく、かつ生活習慣病関連の受診歴もない・正常：保健指導基準内
・保健指導域：保健指導基準に1つでも該当
・受診勧奨域：受診勧奨基準に1つでも該当
・要治療域：要治療基準に1つでも該当
・通院中（合併症無）：2型糖尿病・高血圧症・脂質異常症の受診歴があり、合併症はない状態・通院中（合併症有）：糖尿病性合併症・脳血管疾患・動脈疾患・虚血性心疾患の受診歴がある状態・通院中（重篤）：入院を伴う四肢切断急性期・冠動脈疾患急性期・脳卒中急性期、および透析期の状態

		保健指導基準	受診勧奨基準	要治療基準
血糖	空腹時血糖	100以上	110以上	126以上
	HbA1c	5.6以上	6.0以上	6.5以上
血圧	収縮期血圧	130以上	140以上	160以上
	拡張期血圧	85以上	90以上	100以上
脂質	中性脂肪	160以上	300以上	500以上
	LDL	120以上	140以上	180以上
	HDL	なし	39以下	34以下

健康マップ（構成割合グラフ）

各年度内1日でも在籍：A・B・Cの全てにチェック
各年度末在籍：B・Cにチェック
各年度内継続在籍：Cにチェック

受診年度

- ☒ 2020
☒ 2021
☒ 2022

加入者区分

- ☒ 被保険者
☐ 被扶養者

性別

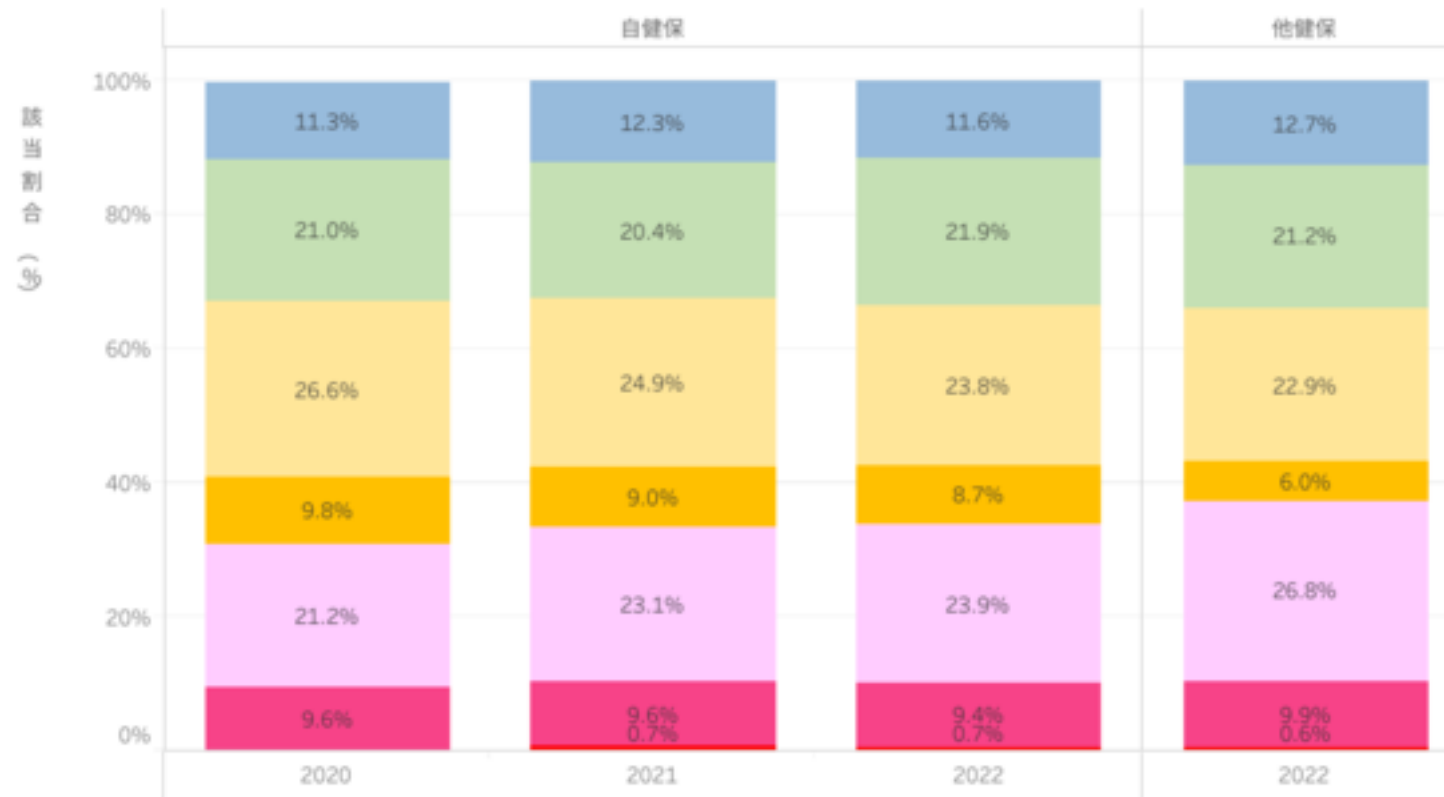
- ☒ 男性
☒ 女性
☒ NULL

年齢区分
複数の値

事業所名
すべて

在籍状況

- ☒ A
☒ B
☒ C



・不明：健診を未受診等、健康状態を把握するための情報がなく、かつ生活習慣病関連の受診歴もない・正常：保健指導基準内
・保健指導域：保健指導基準に1つでも該当
・受診勧奨域：受診勧奨基準に1つでも該当
・要治療域：要治療基準に1つでも該当
・通院中（合併症無）：2型糖尿病・高血圧症・脂質異常症の受診歴があり、合併症はない状態・通院中（合併症有）：糖尿病性合併症・脳血管疾患・動脈疾患・虚血性心疾患の受診歴がある状態・通院中（重篤）：入院を伴う四肢切断急性期・冠動脈疾患急性期・脳卒中急性期、および透析期の状態

		保健指導基準	受診勧奨基準	要治療基準
血糖	空腹時血糖	100以上	110以上	126以上
	HbA1c	5.6以上	6.0以上	6.5以上
血圧	収縮期血圧	130以上	140以上	160以上
	拡張期血圧	85以上	90以上	100以上
脂質	中性脂肪	150以上	300以上	500以上
	LDL	120以上	140以上	180以上
	HDL	なし	39以下	34以下

STEP 2 健康課題の抽出

No.	STEP1 対応項目	基本分析による現状把握から見える主な健康課題		対策の方向性	優先すべき 課題
1	ア	血圧リスクが高いことによる心疾患、脳血管疾患の病気リスクが高い状態であると言える	➡	血圧リスクが高いことについての周知と、該当者への医療機関受診や服薬指導等の勧奨、血圧を下げるための健康指導事業による個別アプローチや広く知識啓発を行っていく	✓
2	キ, コ	被扶養者の健診受診率が伸び悩み、潜在的な病気リスク者に対する事業ができていない	➡	被扶養者の健診受診について、様々な角度から周知啓発を行っていく。受診のしやすさ向上を目的に、健診機関の増加など委託業者との交渉を重ねる。	
3	コ	健診受診率が低い	➡	健診受診率を他健保並みに向上させ目標として90%を目指す	
4	サ	特定保健指導実施率が低い	➡	他健保並みの実施率を目指す	
5	シ, ス	要治療者が他健保に比して高い	➡	服薬中の対象者を高めつつ、全体として要治療者を減らせるよう保健事業を実施する	

基本情報

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	若年の加入者が多く、とりわけ女性の若年加入者が多いこと	➡	40歳以上の年齢に限らない、全年齢を対象とした健康保持増進のための保健事業を行う必要がある

保健事業の実施状況

No.	特徴		対策検討時に留意すべき点
1	歯科についての情報発信や健康指導などの医療費削減のための対策ができていない	➡	歯科保健指導は自治体からの補助や啓発があるが、全国数十拠点に事業所・拠点を展開しているため、健保組合として会社と一体となって歯科に対する事業を展開し、同じ企業グループとして誰しもがばらつきのない歯科事業を受けられる体制を構築する必要がある

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的 「高血圧」リスクが他健保に比して高い当組合にとって、高血圧対策が優先課題と認識し、高血圧により引き起こされる病気の予防に取り組む。	事業全体の目標 高血圧症にかかる医療費の低減（前年比での伸び率0）、高血圧症の加入者数の減少や健康指導の対象者数（割合）の対前年比減少を図る。高血圧症の服薬者（割合）を減らし、血圧リスク者を減らす。
---	---

事業の一覧	
職場環境の整備	
予算措置なし	事業所との定例協議開催
加入者への意識づけ	
保健指導宣伝	生活習慣病受診勧奨通知発行
保健指導宣伝	ジェネリック医薬品推奨通知発行
保健指導宣伝	ポリファーマシー通知発行
保健指導宣伝	被扶養者健診勧奨通知発行
個別の事業	
特定健康診査事業	特定健診受診促進
特定保健指導事業	特定保健指導
保健指導宣伝	Pep Up登録促進
疾病予防	生活習慣病重症化予防プログラム
疾病予防	禁煙プログラム
疾病予防	インフルエンザ予防接種
疾病予防	人間ドック受診勧奨
疾病予防	婦人科検診受診勧奨
体育奨励	ウォーキングラリー実施

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				対象事業所	性別	年齢						対象者	実施計画																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			令和11年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
アウトプット指標												アウトカム指標																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
職場環境の整備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
予算措置なし	1	既存	事業所との定例協議開催	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	3	ア,イ,ケ,サ-	-	ア	-	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携体制を構築する	定期的に情報交換し連携

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連						
				対象事業所	性別	年齢						対象者	実施計画											
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			令和10年度	令和11年度				
アウトプット指標												アウトカム指標												
未受診者への受診勧奨率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)-												特定健診受診率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：83% 令和7年度：84.3% 令和8年度：85.6% 令和9年度：86.9% 令和10年度：88.2% 令和11年度：89.4%)健診実施率は令和4年度実績値78.1%であり、実施人数を増やしていき最終年度には単一健保として厚労省の指針とされている90%を目指して取り組んでいく												
特定保健指導事業	4	既存（法定）	特定保健指導	全て	男女	35～74	加入者全員	3	エ,キ,ク	-	ア,ウ	(株)ベネフィットワンおよびグループ内医療法人による保健指導実施	前年同様として継続	前年同様として継続	前年同様として継続	23,988	23,988	23,988	対象者の60%の実施率を目指す	特定保健指導実施率が低い				
	特定保健指導実施率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：27.3% 令和7年度：34.6% 令和8年度：41.4% 令和9年度：47.9% 令和10年度：54.0% 令和11年度：59.8%)令和4年度実績値23.1%であり、最終年度には単一健保として厚労省の指針とされている60%を目指して取り組んでいく。												特定保健指導対象者割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：21.0% 令和7年度：21.0% 令和8年度：21.0% 令和9年度：21.0% 令和10年度：21.0% 令和11年度：21.0%)対象者割合は第三期計画期間を通じて増加率0を目標とする											
	1,5	既存	Pep Up登録促進	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	1	ア,エ,カ,ケ	Pep Up登録促進を図る	ア,ク	JMDC社への業務委託にてPHRを運営、登録促進には事業所の協力を仰ぐ	登録率50%を目標とする	登録率50%を目標とする	登録率50%を目標とする	登録率50%を目標とする	登録率50%を目標とする	登録率50%を目標とする	登録率50%を目標とし、様々なプロモーションを行う。	該当なし				
広報回数(【実績値】 2回 【目標値】 令和6年度：3回 令和7年度：3回 令和8年度：3回 令和9年度：3回 令和10年度：3回 令和11年度：3回)HPや機関紙けんぼだより他媒体における年間の広報の回数												登録率(【実績値】 30% 【目標値】 令和6年度：35% 令和7年度：40% 令和8年度：45% 令和9年度：50% 令和10年度：55% 令和11年度：60%)Pep Up登録率（期末時点）												
疾病予防	4,6	既存（法定）	生活習慣病重症化予防プログラム	全て	男性	35～（上限なし）	基準該当者	1	イ,エ,ク,ケ	外部委託業者による対象者分類の上で高リスク者を中心として保健指導を勧奨する。	ウ	PREVENT社「Mystar」を通じて、重症化リスク保有者への健康指導を実施。対象者はかかりつけ医師の同意を取り付けて保健指導に臨む。	令和五年度を初年度として健診およびレセデータ分析を行い、その結果に基づく対象者の健康指導を行う初年度として、事業の終了（全申込者の健康指導プログラムの完遂）まで伴走する	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	毎年、継続的に重症化予防事業を行い、また事業主の協力も得て、当組合の重要課題である高血圧者数（割合）の低減に向けて、外部委託による分析と健康指導を継続していく。	要治療者が他健保に比して高い血圧リスクが高いことによる心疾患、脳血管疾患の病気が高い状態であると言える			
	Mystar申込者数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：7人 令和7年度：8人 令和8年度：9人 令和9年度：10人 令和10年度：10人 令和11年度：10人)PREVENT社Mystar取組み実績としての参加者数												高リスク対象者割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：9.4% 令和7年度：9.4% 令和8年度：9.4% 令和9年度：9.4% 令和10年度：9.4% 令和11年度：9.4%)健康マップ「通院中（合併症有）」の対象者割合を、2022年実績9.4%から維持する。											
	5	既存	禁煙プログラム	全て	男女	20～74	加入者全員	1	エ,ク	-	ア,ウ	-	喫煙率20%を目標とする	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	応募可能期間の継続的な啓発と柔軟な申込対応を図る。応募者数年10名を目標とする。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）			
応募者数(【実績値】 6人 【目標値】 令和6年度：10人 令和7年度：10人 令和8年度：10人 令和9年度：10人 令和10年度：10人 令和11年度：10人)-												喫煙率(【実績値】 26% 【目標値】 令和6年度：26% 令和7年度：25% 令和8年度：24% 令和9年度：23% 令和10年度：22% 令和11年度：21%)-												
	8	既存	インフルエンザ予防接種	全て	男女	0～（上限なし）	加入者全員	1	ケ,サ	-	ア,カ	-	10月～12月の接種者や集団接種実施事業所に対し補助金支給する	39,600	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	前年同水準での接種者数または補助金額の支給をもって、インフルエンザ罹患者数を前年並みに抑える	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）			
	予防接種補助実施率(【実績値】 100% 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)補助申請に対しての補助実施率												目標値に「未滿」の基準を設定できない(アウトカムは設定されていません)											
	3	既存	人間ドック受診勧奨	全て	男女	35～74	被保険者	3	ウ,エ,ケ,サ	-	ア,ウ	-	リゾートトラストグループ各医療機関ならびにベネフィット・ワンへの委託事業により通年で全国の施設での受診可能な体制で行う	-	-	-	-	-	-	人間ドック受診を、生活習慣病健診と合わせて勧奨する。	血圧リスクが高いことによる心疾患、脳血管疾患の病気が高い状態であると言える 健診受診率が低い 被扶養者の健診受診率が伸び悩み、潜在的な病気リスク者に対する事業ができていない			
受診勧奨実施率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)様々な手段で受診勧奨を行う。												(アウトカムは設定されていません)												
3	既存	婦人科検診受診勧奨	全て	女性	30～74	被保険者,被扶養者,任意継続者	1	ウ,エ	-	ウ,カ	-	女性特有の病気の予防のため、乳がんおよび子宮頸がんについて検診を受診勧奨を行う	-	-	-	-	-	-	一定年齢以上（乳がん検診：30歳以上の偶数年齢の女性、子宮頸がん検診：20歳以上の偶数年齢の女性）の該当者にたいして受診勧奨を行う。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）				

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者			注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連	
				対象 事業所	性別	年齢						対象者	実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			令和11年度
アウトプット指標												アウトカム指標								
受診勧奨実施率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)様々な手段で受診勧奨を行う。												- (アウトカムは設定されていません)								
体育 奨励	5	既存	ウォーキング ラリー実施	全て	男女	0 ～ (上 限 なし)	加入者 全員	1	ア,エ,ケ	-	ク	-	-	-	-	-	-	-	健保連愛知のリアルウォークイベントへの参画と健康ポータルPepUp上でのウォークラリー実施により組合員の運動の奨励を図る	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）
													-	-	-	-	-	-		
													健保連愛知のリアルウォークイベントへの参画と健康ポータルPepUp上でのウォークラリー実施	健保連愛知のリアルウォークイベントへの参画と健康ポータルPepUp上でのウォークラリー実施	健保連愛知のリアルウォークイベントへの参画と健康ポータルPepUp上でのウォークラリー実施	健保連愛知のリアルウォークイベントへの参画と健康ポータルPepUp上でのウォークラリー実施	健保連愛知のリアルウォークイベントへの参画と健康ポータルPepUp上でのウォークラリー実施	健保連愛知のリアルウォークイベントへの参画と健康ポータルPepUp上でのウォークラリー実施		
ウォークラリー実施回数(【実績値】 2回 【目標値】 令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回) 健保連等のリアルイベント参画とWEB版ラリーをそれぞれ1回ずつ毎年行う												- (アウトカムは設定されていません)								

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認（要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況） ウ. 受診状況の確認（がん検診・歯科健診の受診状況） エ. I C Tの活用 オ. 専門職による健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施

ク. 対象者の抽出（優先順位づけ、事業所の選定など） ケ. 参加の促進（選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備） コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 就業時間内も実施可（事業主と合意） シ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 ス. その他

注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 外部委託先の専門職との連携体制の構築 エ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 オ. 自治体との連携体制の構築 カ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 キ. 保険者協議会との連携体制の構築 ク. その他の団体との連携体制の構築

ケ. 保険者内の専門職の活用（共同設置保健師等を含む） コ. 運営マニュアルの整備（業務フローの整理） サ. 人材確保・教育（ケースカンファレンス／ライブラリーの設置） シ. その他